

令和3年度  
学校推薦型選抜試験問題

経済学科(夜間主コース)  
小論文 (SUK2)

令和3年2月11日(木)  
10時00分～11時00分

注意事項

1. 解答始めの合図があるまで、この冊子を開いてはいけません。
2. この問題冊子は、表紙を除いて4枚あります。ほかに解答用紙3枚、下書用紙3枚が配付されています。
3. 解答にかかる前に、解答用紙の所定欄に受験番号を記入してください。解答用紙に氏名を記入してはいけません。
4. 試験終了後も監督者が許可するまで退室しないでください。
5. 問題冊子及び下書用紙は持ち帰ってください。解答用紙は持ち帰ってはいけません。

『答案作成の注意事項』

1. 書き出しは、一マスあけない。
2. 改行したら、一マスあける。
3. 読点には「、」を使用し、句点には「。」を使用し、それぞれ一マスとする。ただし、行の末尾については文字と同じマスに含める。
4. 小さな「っ」「ゃ」「ゅ」「ょ」は一マスで使う。
5. 数字と英字の書き方は、下の例に従い、二文字で一マスを使う。  
数字例：123であれば、「12」と「3」で二マス使用。  
英字例：abcであれば、「ab」と「c」で二マス使用。

次の文章は、蟹江憲史著『SDGs（持続可能な開発目標）』（中公新書、2020年）の一部である。この文章を読み、問1から問3に答えなさい。

## 著作物引用のため非公表

## 著作物引用のため非公表

著作物引用のため非公表

## 著作物引用のため非公表

出典：蟹江憲史著『SDGs（持続可能な開発目標）』（中公新書，2020年）235-243頁。

なお，出題にあたって，縦書きを横書きとした。また，原文にあった小見出しは省いた。

問1 SDGsのこれからにとって必要なこととして，筆者はSDGsを下線部A『「自分ごと」化する』ことが大事であると考えている。「自分ごと」化することに関して筆者はいかなる観点からどのように説明しているか，300字以内で述べなさい。

（配点20%）

問2 筆者は下線部B「個別合理性と社会的合理性の調和」に向けて，どのように考えているか。本文の具体例を引用しながら360字以内で説明しなさい。（配点30%）

問3 筆者はSDGsのこれからにとって，「各自が2030年の世界のかたちを考えながら行動をとっていくこと」が必要なことであると指摘している。あなたならば，いかなる「行動の単位」で，いかなる「『自分なり』の個性を生かした行動をとる」ことができそうか，460字以内で述べなさい。（配点50%）